

◆ 住所、勤務場所の変更について

連絡・配本等に直接関係の深い住所、或は勤務場所が変更になった場合は必ず、そして成るべく早く事務局までご連絡下さい。そのご連絡がない場合当方ではわかりませんので旧住所又は勤務場所に送ってしまい、不在、不明等の付箋がついて帰って来ることがあります。そんな時は本の包装紙はぼろぼろになり結局本もいたんでいることが多くその上送料を支払わなければなりません。大へん無駄な労力と費用がかかるわけですので変更のご通知は忘れずにお出し下さい。これは郵送関係だけでなく一般の方も是非住所等変更のあった場合、どうぞ手まめにご連絡下さいますようお願い申し上げます。

◆ 会費払込みの場合の記名について

会費払込みの際は住所、勤務場所、氏名等はつきり書いて下さい。特に団体の場合、払込み責任者名その他、学校分とか公民館分とかを必ず記入して下さい。

◆ 会員の増募について

皆様方の協力により会員は年毎に漸増しておりますが更に本文庫の強化発展をはかるため、会員の皆様が一名字つでも結構ですが会員をふやして下さいませよう願いたします。こうして加入された会員は皆熱心で途中脱落もなく、又会費の納入にもよく協力して下さいませ。

どうぞ近隣、知己、職場の同好の方等におすすめて下さいますようお願い申し上げます。

◆ 入会のすすめ

- 一、どなたでも入会出来ます。
- 二、電話、はがき又は直接ご出頭、住所、氏名をお申し出て下さい。
- 三、会費年間 一八〇〇円(四十七年度) 郵送による配本の場合は送料共、二二〇〇円お払い込み下さい。
- 四、申し込み先は次の通りです。

前橋市城東町二十且三の三  
群馬県立図書館内

みやま文庫事務局

電話前橋三二局三〇〇八番  
振替東京 一四二五九番



みやま文庫  
会報

No. 19

47. 4. 20

事務局より

昭和四十六年度もあわたくし過ぎて、ここに四十七年度を迎えることになりました。

四十六年度こそはと編集部も努力したわけですが、四二巻「尾瀬」が未刊になっております。しかしこれもそう遠くない時期に配本出来ると存じますのでご了承の上今しばらくお待ち下さい。

(おことわり) 四五巻「群馬の地名」……一部の地区

未配本の所がありましたがこの度配本いたします。

さて四十七年度は次の通り出版計画がきまりまして皆様のご期待に副うべく努力をつづけており、已に第二回配本四六巻「群馬のスキーとテニス」が発行になりましたので本日お届けいたします。

どうぞ本年度も従来通り、いやより一そらのご支援ご協力をお願い申し上げます。

◆ 昭和四十七年度出版計画

- 四六 群馬のスキーとテニス
- 四七 上毛の和算
- 四八 上毛よもやま話(続)
- 四九 群馬の短歌集(戦前篇)

第三回みやま文庫賞懸賞原稿募集

◎ 応募規定

- (一) 応募原稿
  - (1) 郷土群馬に関する未発表の著作（みやま文庫に向くもの）
  - (2) 内容は高等学校卒業程度の学力で理解できるもの。当用漢字、新かなづがいが原則とする。
- 執筆は個人でもグループでもよい。
- (二) 応募資格 みやま文庫会員（応募の際入会可）
- (三) 締切り期日 昭和47年9月30日
- (四) 宛 先 前橋市城東町2の3の3 群馬県立図書館内  
みやま文庫事務局内

電話 前橋 31 - 3008

(五) 賞 金 みやま文庫賞 一編 賞金六万円

(みやま文庫として刊行する)

佳作 若刊名 賞金各一万円

(みやま文庫として刊行することもある)

◎ (著作権はみやま文庫に帰属する)

(六) 枚 数 400字詰原稿用紙 (300枚~350枚)

(七) 選 考 みやま文庫選考委員会

(八) そ の 他

入賞作品を刊行する場合は編集委員会で加除訂正を求めめること  
もある。

(以 上)

◎ 附記 頭書の数字は一応の順序ですが出版配本は必ずしもこの通りにならないことをおことわりしておきます。

◆ 会費納入遅延の方へ

大部分の会員には会費の前納、完納にご協力いただいておりますが、尚極一部少数の方ですが会費の納入が滞り勝ちで困る方もあります。こちらではカードで整理し納入年月日等も印してありますが、どうも公のものにせよ個人のものにせよ正しく早く納入される方は毎年早く、又遅れがちの方はいつでも遅れる傾向でございます。誠に困りますので特にそちらの方は心を新にして早期完納にご協力下さい。

会員制をとっているみやま文庫の運営には会費の集り具合が最重要の事でございます。会員が相互に会費を出しあってよい本を作りこれを頒ち合うという組織である本会としては規定の通りその年度の会費は六月末日迄に前納という事が、あらゆる運営面をなめらかにする原動力となるわけでございます。

印刷費を出来るだけ低廉にという願いも支払いが円滑に出来るかどうか左右される事が多く、その他執筆者への謝礼も配本、運搬等に要する費用の支払いにも大切な要点になるわけです。会費の納入遅延に就ての調査、督促等無用の時間と費用が意外に多いのを大変残念に思っております。

す。

文化人という名のためにも責任を持って会費完納にご協力を御願しいたいものです。

◆ 会員の継続について

会員の方には四十七年度も引きつぎ会員としてご協力いただき度いのですが、若し止むを得ない事情で退会なさり度い方は、五月末日迄に必ずはがき又は電話或はその他の方法でも結構ですが、当事務局までご連絡下さい。若しそのご連絡がない場合は会員として継続下さるものと認め処理いたしたいと存じますのでご了承下さい。

◆ 昭和四十七年度会費の納入について

昭和四十七年度基本会費 年一、八〇〇円

全 郵送会員会費 年二、二〇〇円

前記の通り六月末日迄に前納して下さい。

◆ みやま文庫原稿募集について

当文庫に於ては一昨年みやま文庫発足十周年を記念してみやま文庫の原稿を懸賞募集しましたが本年も引きつぎ次の規定により実施いたします。就きましては奮って多数ご応募下さいますようお願い申し上げます。